

第12回 亶理町教育委員会定例会会議録

令和7年2月21日午後2時50分、亶理町教育委員会定例会は、亶理町教育委員会 教育長室に招集された。

1 出席委員

奥野光正 教育長、

富田栄子 教育長職務代行者、菊池芳晴 委員、金子高幸 委員、中山美知子 委員

2 欠席委員

なし

3 説明のため出席した職員の職氏名

太田貴史 教育次長兼教育総務課長、齋藤 彰 生涯学習課長

4 書記として出席した職員の職氏名

菅井崇 教育総務課教育総務班長

5 会議に付した事件

議案第1号 財産の取得の追認について（令和2年度前期教師用教科書及び指導書購入事業）に対する意見について

議案第2号 財産の取得の追認について（令和6年度前期教師用教科書及び指導書購入事業）に対する意見について

議案第3号 令和6年度亶理町一般会計補正予算（第6号）（教育費関係）に対する意見について

議案第4号 令和6年度亶理町奨学資金特別会計補正予算（第1号）（教育費関係）に対する意見について

議案第5号 令和7年度亶理町一般会計予算（教育費関係）に対する意見について

議案第6号 令和7年度亶理町奨学資金特別会計予算（教育費関係）に対する意見について

議案第7号 亶理町立小中学校の学校医の委嘱について

6 前回委員会会議録の承認

奥野教育長 過半数の委員の出席をもって本委員会は成立、午後2時50分開会を宣し、直ちに会議を開く旨を告げた。

奥野教育長 第10回巨理町教育委員会定例会会議録及び第11回巨理町教育委員会臨時会会議録については、事前に送付していたことから、同会議録の質疑及び異議の有無について各委員に諮ったところ、各委員質疑及び異議なく、第10回巨理町教育委員会定例会会議録及び第11回巨理町教育委員会臨時会会議録を承認した。

7 会議録署名委員の指名、議事日程

奥野教育長 規定により会議録署名委員を教育長から指名する旨を告げ、富田栄子 代行及び金子高幸 委員を指名した。

奥野教育長 今回の議事日程について、配付のとおりなので、確認するよう告げた。

8 教育長報告

奥野教育長 下記の事項について、資料に基づき報告した。

1. 会議・事業報告について
2. 会議等の予定について
3. その他

奥野教育長 教育長報告について、質疑等がないか各委員に諮ったところ、各委員質疑等なく教育長報告を承認した。

9 教育総務課長報告

太田教育総務課長 下記の事項について、資料に基づき報告した。

1. 事業報告（1月25日～2月21日）について
2. 事業予定（3月1日～3月13日）について

奥野教育長 教育総務課長報告について、質疑等がないか各委員に諮ったところ、各委員質疑等なく教育総務課長報告を承認した。

10 生涯学習課長報告

齋藤生涯学習課長 下記の事項について、資料に基づき報告した。

1. 事業報告（1月27日～2月19日）について

富田栄子代行 偉人マンガの活用について。何年生を対象にして、子供たちの評判や子供たちはどのような様子だったのか。

齋藤生涯学習課長 対象は小学6年生。事前に読んでる子どもたちがいて、評判は大変良かったという報告を受けている。

中山美知子委員 家庭教育ワンポイントアドバイスについて。新一年生対象ということで、どういった行事のときに行ったのか。

齋藤生涯学習課長 各校の入学説明会の際に訪問して実施した。

奥野教育長 生涯学習課長報告について、質疑等がないか各委員に諮ったところ、各委員質疑等なく生涯学習課長報告を承認した。

11 議 事

奥野教育長 議案第1号 財産の取得の追認について（令和2年度前期教師用教科書及び指導書購入事業）に対する意見について上程。
議案の朗読を含めて教育総務課長に説明を指示。

太田教育総務課長 財産の取得の追認について（令和2年度前期教師用教科書及び指導書購入事業）に対する意見について説明。
地方自治法第96条第1項第8号及び巨理町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、財産を取得することについて追認を得たいので、議会の議決を求めるもの。

奥野教育長 質疑等ないか諮ったところ、質疑等なく異議ないものを認め、議案第1号を原案のとおり決定した。

奥野教育長 議案第2号 財産の取得の追認について（令和6年度前期教師用教科書及び指導書購入事業）に対する意見について上程。
議案の朗読を含めて生涯学習課長に説明を指示。

太田教育総務課長 議案第2号 財産の取得の追認について（令和6年度前期教師用教科書及び指導書購入事業）に対する意見について説明。
地方自治法第96条第1項第8号及び巨理町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、財産を取得することについて追認を得たいので、議会の議決を求めるもの。

金子高幸委員 見積徴収が年度末の日付となる理由はなぜなのか。

太田教育総務課長 3月議会において次年度当初予算が可決される。予算成立後に、指名委員会や見積もり徴収といった契約事務を行うが、4月1日から使用したい

といったものについては、非常にタイトなスケジュールとなってしまう、見積徴収が3月末となってしまう。

奥野教育長

質疑等ないか諮ったところ、質疑等なく異議ないものを認め、議案第2号を原案のとおり決定した。

奥野教育長

議案第3号 令和5年度亘理町一般会計補正予算(第5号)(教育費関係)に対する意見について上程。

議案の朗読を含めて教育総務課長及び生涯学習課長に説明を指示。

太田教育総務課長

議案第3号 令和6年度亘理町一般会計補正予算(第6号)(教育費関係)に対する意見について説明。

教育総務課分は、今回は人勧告に伴う人件費の補正のみとなるので説明は省略する。

齋藤生涯学習課長

○繰越明許費

亘理町史編纂事業に637千円、発掘調査報告書印刷製本業務に990千円を計上した。これらは当初予算で措置したが、再調査が必要となり、今年度の事業完了が難しくなったため、次年度に繰り越すことになった。

中央公民館3階ギャラリー西側建具改修事業に1,962千円、低濃度PCBのコンデンサ処分事業に341千円、武道館西側建具改修事業に2,070千円、B&G海洋センタープールフェンス改修事業に2,700千円を計上した。これらは緊急性が高い事業として3月に補正を行うが、3月の期間内に事業が完了しないため、繰越明許として最初から繰り越しをする事業として記載した。

○歳出

中央公民館経費。中央公民館3階ギャラリー西側建具改修事業に1,962千円を計上した。公民館の3階に室外機等を置くスペースがあるが、そこに出るための建具が開かない状況になっており、交換工事を行う。

保健体育事務経費。スポーツ競技大会出場助成金に350千円を計上した。不足が生じる見込みとなったため、補正を行う。

町民体育館経費。低濃度PCBコンデンサ処分業務委託料に341千円を計上した。PCBは法律で令和9年までに事業所の責任で処分する必要があり、計上した。9月補正予算で計上した撤去工事の中で低濃度コンデンサが見つかったことが原因である。

続いて、武道館西側建具改修工事に2,070千円を計上した。武道館の

一番西側に非常口となるドアがあるが、全く開かない状況になっており、改修工事を行う。

○歳入

歳入なし。

奥野教育長

質疑等ないか諮ったところ、質疑等なく異議ないものを認め、議案第3号を原案のとおり決定した。

奥野教育長

議案4号 令和6年度巨理町奨学資金特別会計補正予算（第1号）に対する意見について上程。

議案の朗読を含めて教育総務課長に説明を指示。

太田教育総務課長

議案第4号 令和6年度巨理町奨学資金特別会計補正予算（第1号）に対する意見について説明。

○歳出

奨学貸付金を4,056千円減額した。これは貸付額の確定見込みによるもの。また、歳入と歳出の差し引きで超過が出るため、3,253千円を奨学教育基金として積み立てる。

○歳入

借入が少なかったため、基金繰入金を1,051千円減額する。奨学金貸付収入については、前年度の滞納繰越分と特別奨学金貸付収入を合わせて146千円増額の見込みが出たため、増額の補正を行う。

奥野教育長

質疑等ないか諮ったところ、質疑等なく異議ないものを認め、議案第4号を原案のとおり決定した。

奥野教育長

議案第5号 令和7年度巨理町一般会計予算（教育費関係）に対する意見について上程。

議案の朗読を含めて教育総務課長及び生涯学習課長に説明を指示。

太田教育総務課

議案第5号 令和7年度巨理町一般会計予算（教育費関係）に対する意見について説明。

○歳入

要保護児童生徒就学援助費補助金として、小学校分17千円、中学校分30千円を計上した。特別支援教育就学奨励費補助金は、小学校497千円、中学校308千円で、特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者へ支給するもの。理科教育振興費補助金は、小学校327千円、中学校652千円で、理科備品購入の補助金となる。

学校施設環境改善交付金は、小学校7,604千円、給食センター167,046千円で、亘理小学校の図書室空調機、高屋小学校のトイレ改修、給食センターの整備に使われる。

宮城県被災児童生徒就学支援事業補助金は、小学校3,801千円、中学校4,626千円で、東日本大震災で被災した児童生徒への就学援助の補助金として使われる。

みやぎ子どもの心のケアハウス支援事業費補助金は7,200千円で、さざんか教室の運営費に充当されるが、人件費のみに限られる。年々県の提示額が減少しており、令和7年度は限度額いっぱいの歳入額となっている。

スクールソーシャルワーカー活用事業委託金は2,374千円で、スクールソーシャルワーカーの人件費に使用される。

諸収入・雑収入。日本スポーツ振興センター納付金は、小学校577千円、中学校314千円で、保護者が支払う災害共済掛金となる。学校給食費納付金は141,282千円で、児童生徒、教職員、給食センター職員の給食費である。また、繰越分として10千円を計上している。教材費納付金は、小学校1,679千円、中学校898千円。保護者から納付される教材費で、ロイロノートの使用料となる。その他59千円は、給食センターでの廃油売却等に関するもの。

金子高幸委員

学校施設環境改善交付金について、小学校は存在するが中学校がない理由を教えてください。

太田教育総務課長

実施する工事が国庫補助金のメニューに該当するかどうかで変わる。亘理小学校の図書室の空調機設置と高屋小学校のトイレの改修工事は補助メニューに該当したが、その他の工事はメニュー対象外となる。校庭関係についてもメニューにないため、町単費で実施することになる。

金子高幸委員

スクールソーシャルワーカー活用事業委託金について。重大事案に該当しそうなケースの場合、学校からスクールソーシャルワーカーに相談することはあるのか。

奥野教育長

そういうケースの場合は入る。保護者と学校、関係機関をうまく繋ぐ役割がスクールソーシャルワーカーになる。いじめ等の問題があった場合、会議に入ってもらっている。スクールカウンセラーだと当事者から話を聞く形になり、関係機関との調整が難しい。そういった場合、スクールソーシャルワーカーを活用して解決に向けた取り組みを行うことがで

きる。

中山美知子委員

特別支援教育就学奨励費補助金について、1人当たりの年額はどのくらいか。また、未就学児を対象としたものがあるか。

太田教育総務課長

50千円程度となる。本事業については未就学児対象のものはない。

中山美知子委員

未就学児を含む就学前の発達障害の子どもが社会適応を学ぶための塾に通う際、代金の一部を補助する市町村があると聞き出したことがあるので質問した。こちらの補助金はそのような補助金と異なるものなのか。

太田教育総務課長

こちらの補助金は、特別支援学級に在籍する児童生徒を対象としたもので、学用品の購入や給食費等に充てるために支給を行うものである。

富田栄子代行

子どもの心のケアハウス運営支援事業費補助金が年々減額されている。通う子どもの数は増加傾向にあり、支援を行う先生方の数も必要になると考えられる。お金をかけなければならない状況だが、町として対応可能なのか。

太田教育総務課長

人員体制は来年度も今年度同様の6人体制とした。年度の始めは通う子どもが少なく、夏休み明けから徐々に増える傾向がある。来年度も人員を確保したので、体制的には問題ないと思う。

奥野教育長

この件については、教育長会議で話題になった。宮城県の不登校率が高く、対策が必要だという中で、なぜ補助金の額を減らし、各市町村の単費で賄わせているのかということ、県教委から知事部局に対して強く要望するように話している。

太田教育総務課長

○歳出

委員会運営経費1,179千円。教育委員会の運営に必要な経費で、教育委員の報酬や費用弁償を含む。

委員会事務経費22,109千円。各種協議会、就学児健診、防災教育、適応指導教室、いじめ問題対策、特別支援教育、学校運営協議会などの事業費や給食費の公会計化に関する費用を計上。

スクールソーシャルワーカー活用事業経費2,374千円。児童生徒や家庭の課題に対応するためのスクールソーシャルワーカー配置に係る経費。

子どもの心のケアハウス運営事業経費16,831千円。さざんか教室の運営に必要な経費。県補助金は7,200千円のみ。

事務局経費93千円。教育委員会事務局の事務経費で、職員旅費や需用費を含む。

小学校費は施設整備事業費38,862千円。亘理小学校特別教室空調機設置工事、吉田小学校プレハブ校舎屋根改修工事、逢隈駅小学校特別教室空調機設置、高屋小学校トイレ乾式洋式化改修工事の4本を行う。

小学校費の施設管理経費238,731千円。小学校の施設維持管理、学校保健事業、会計年度任用職員に関する経費の総額。

小学校の校教育振興事務経費43,645千円。学校活動に関する費用、図書費、教材費、特色ある学校づくり事業、就学援助に関する経費の総額。

小学校の語学指導経費13,860千円。外国語活動のためのALT配置の委託経費。

中学校費。施設整備事業費2,486千円。逢隈中学校のみで、バックネット改修工事、校庭改修工事、テニスコート改修工事を予定。

施設管理経費147,753千円。中学校施設の維持管理、学校保健事業、会計年度任用職員の経費。

中学校の教育振興事務経費41,534千円。学校活動に関する費用、図書費、教材費、特色ある学校づくり事業、就学援助に関する経費が主なもの。

語学指導経費9,240千円。小学校同様、ALT配置の委託料。

学校給食センター事業費201,367千円。学校給食提供に関する経費で、給食材料費や燃料光熱水費が含まれる。

学校給食センター管理費66,134千円。給食センターの管理運営に関する経費で、調理業務委託や施設の定期点検が主なもの。

学校給食センター整備運営事業費1,286,325千円。給食センターの設計建設監理業務委託で、基本設計と詳細設計が6月まで、その後7月頃から建設に入る予定。

○歳入

保健体育使用料の内訳部分の記載方法を変更した。これまで公園単位で記載していたものを、テニスコートや野球場などの種目施設ごとに改めた。細分化することで、決算時にそれぞれの使用料が明確になる。

文化財保護費補助金は25,725千円。これは三十三間堂官衙遺跡に関する国庫補助金で、1/2の補助となっている。

○歳出

社会教育事務経費の中で、共生社会を新規計上した。県が推奨し、亘理

齋藤生涯学習課長

町も県の指示に従って事業費を計上した。

少年教育経費、姉妹歴史都市シニアリーダー研修交流会。今年度はホストとして招待する経費を計上したが、次年度はホストではなくなるため、500千円ほど減額した。

成人教育経費966千円。二十歳つどいに係る経費で、記念写真を印刷して渡していたが、次年度はデジタル化して配布を検討している。予算もその分で減額の計上としている。

町史編纂事業費。巨理町史の印刷は来年度行わない予定。また、町史編纂は第4集で終了し、第5集の資料編からは郷土資料館の本来業務として行う方向とした。

文化財保護事業費62,522千円。三十三間堂官衙の保存事業費と文化活用型システム構築事業となる。文化活用型システム構築事業は、企業版ふるさと納税を原資にデジタル化して公開する事業。

中学校部活動地域移行事業費。去年より3,500千円多い事業費とした。できる限り全ての学校で様々な種目の実証事業を実施し、10月から移行できるよう考えている。

金子高幸委員

海洋センター管理費について、委託料が15,000千円ほど減少した。人件費はかからなくなったが、町職員の負担は増えると考えられる。それでうまくいくのだろうか。

齋藤生涯学習課長

今年度はインストラクターが2人だったが、新たに1名が資格を取得したため、来年度は3人体制で事業に取り組む見通しが立った。今年度よりもスムーズに運営できると考えている。

中山美知子委員

今後もこの体制で行く予定なのか。

齋藤生涯学習課長

人員を増やしてほしいが、難しいと感じている。委託先を探していて、大手のスポーツ関連会社に何社か打診したが、どこもプールは受託できるが海は受託しないという回答だった。

中山美知子委員

すぐには決まらず、解決できないかもしれないが、探し続けてほしい。こちらにウエイトが占められ、他の業務が機能不全になるのは避けたいので、ぜひ良い方向に進んでほしい。町の規模が縮小しているのは当然だが、事業費も段々縮小している中で、部活動の地域移行や再編が注目されている。必要などころには人を配置するなどの配慮が求められると感じている。

菊池芳晴委員

少年教育経費について、人権教育の計画内容を教えてほしい。

齋藤生涯学習課長 車椅子バスケットチームによる身体障害について学ぶ教室と、盲導犬協会による視覚障害について学ぶ教室を検討している。全ての学校ではないが、希望校に訪問して事業を行う予定でいる。

奥野教育長 その他、質疑等ないか諮ったところ、質疑等なく異議ないものを認め、議案第5号を原案のとおり決定した。

奥野教育長 議案第6号 令和7年度巨理町奨学資金特別会計予算に対する意見について上程。

太田教育総務課長 議案の朗読を含めて教育総務課長に説明を指示。

議案第6号 令和7年度巨理町奨学資金特別会計予算に対する意見について説明。

○歳入

利子及び配当金は213千円。

奨学資金の基金が約100,000千円あり、その半分の50,000千円を債券運用しているため、配当金は213千円と見込んだ。

寄附金は10千円を計上。

基金繰入金は1,719千円、繰越金は50千円。

奨学資金貸付金収入は現年度分が3,202千円、滞納繰越分が200千円。

特別奨学金貸付金収入は現年分132千円、滞納繰越分84千円を見込んでいる。

○歳出

委員報酬は39千円、費用弁償は2千円。消耗品費は54千円、手数料は32千円を事務経費として計上。

奨学貸付金は7年度に19名を想定し、5,160千円を計上。

基金積立金は223千円、予備費として100千円を計上した。

金子高幸委員 現在、借りている人は少ないが、19名とした理由を教えてください。

太田教育総務課長 実際は6名から7名の貸付で推移しているが、町としては計上した人数くらいは借りてほしいと考えて計上している。過去、昭和の終わり頃には今回計上した人数程度の実績もあったが、現在は給付型の奨学資金が増えたため、町の奨学金を借りる人が減少している。

奥野教育長 その他、質疑等ないか諮ったところ、質疑等なく異議ないものを認め、議案第6号を原案のとおり決定した。

奥野教育長

議案第7号については、人事に関する事なので秘密会として審議して
よいか諮ったところ、各委員意義なく秘密会とすることに決定した。

奥野教育長

議案第7号の審議が終了したので、秘密会を解く旨を告げた。

13 次回教育委員会の開催日程について

奥野教育長

今回は定例会とし、令和7年3月21日（金）午後3時から開会する。

14 閉 会 午後4時15分

上記会議の次第を記録し、ここに署名する。

令和7年3月21日

署名委員

署名委員